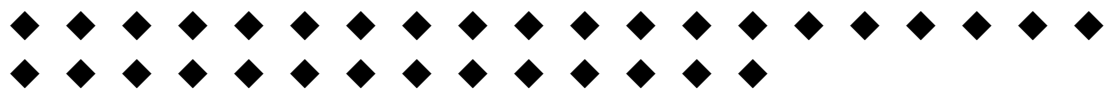


携帯サイトビジネスをやる方は必見！！

ガラガラのキーワードを簡単に見つける方法

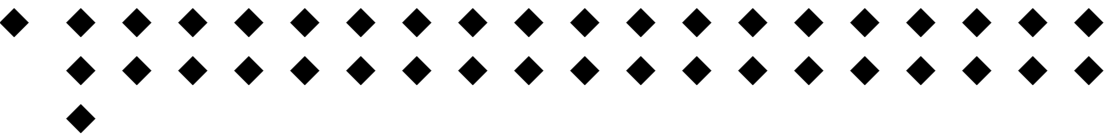


■ 免責事項

本レポートに記載されている内容を実行することにより発生する、いかなる損害についても、著者は一切責任を負いません。全て自己責任で行うこととします。

■ 著作権について ■

本レポートは著作権法で保護されている著作物です。著作権者の許可を得ずして、本レポートの一部または全部を複製、転載することを禁じます。本レポートの著作権は著者に属します。本レポートの使用につきましては十分にご注意下さい。



・ はじめに

こんにちは！！

このたびは無料レポートをダウンロードして
いただき、

大変ありがとうございました。

さて、皆さんのネットビジネスの調子はどう
ですか。

パソコンサイトでやっている方、携帯サイト
でやっている方いろいろおられるでしょうね。
で、このネットビジネスでつきものなのが、

キーワード選びですよね。

パソコンサイトの場合だと、キーワードアドバンスツールのサービスが停止してしまいましたが、一応どんなキーワードが狙い目なのか、キーワード選択のためのノウハウって結構でていきますよね。

パソコンサイトに関しては、ネットビジネスの歴史も結構長いですからね。やっている人もかなりたくさんいます。

なので、いろいろなノウハウが蓄積していますよね。

まあ、中にはまったく使えないのも多いですが、たくさんの方のノウハウがあることは事実です。

じゃあ、携帯サイトはどうか。

携帯サイト自体は結構前からありますよね。

携帯電話でインターネットができるようになったのは、

1999年から2000年くらいではないでしょうか。

このころにiモードなどが登場したりして、携帯電話にもいよいよメールとインターネットの時代が到来したって感じでしたね。

とはいえ、そのころのインターネットはというと、

今みたいに検索エンジンがあって、それでキーワード検索して、

サイトを探すといったものではなかったです

よね。

当時の携帯電話のインターネットといえば、
公式サイトから情報を探したり、雑誌や口コミで知ったサイトのアドレスを直接打ち込んでアクセスしたりがほとんどでした。

そういうインターネットだと、SEO対策とかもないですね。

なので、あんまりキーワードの選択ということにはそれほど力を入れていなかったと思います。

それよりもいかにして自分のサイトを宣伝するかって言うのが中心でしたよね。

よくあったのが掲示板とかでURLを書き込

んで宣伝するといった方法です。

まあ、この方法は今でも使えますけどね。

ようするに、携帯電話でのインターネットではつい最近までは検索エンジンなんてほとんどの人が使っていなかったんですよ。

ところが、去年一昨年あたりから、携帯電話でも検索エンジンを使う人が増えてきたんですよ。

それは、携帯電話のパケ放題プランがかなり普及して、いくらでも携帯電話でインターネットができる環境になったというのがありますが、やはりソフトバンクやAUでYahoo!
モバイルや

Googleモバイルの検索エンジンを標準搭載したのが大きいでしょうね。

これによって、一気に携帯用の検索エンジンで情報検索をする人が増えたわけです。もちろん、それぞれのキャリアの公式サイトを使う人はまだまだ多いですし、口コミや雑誌の情報からサイトにアクセスしてくる人は多いでしょう。

でも、携帯ビジネスをすることにおいてはこの検索エンジン対策というのはもはや必要不可欠な存在です。

なので、そのためには競争相手がすくなくてしかもアクセスが望めるようなキーワードを選択する力が必要になりますよね。

今日はそのキーワード選択について少しお話しします。

- ・ Y a h o o ! モ バ イ ル か G o o g l e
モ バ イ ル か

具体的なキーワード選択の話しに入る前に、
まずは攻略する検索エンジンの話をしますね。

まず、携帯電話用の検索エンジンは実はめちゃくちゃ多いんですよ。

携帯電話用の雑誌を見たことあると思いますが、

いろいろな検索エンジンがありますよね。

大きいものから個人がつくった小さいものまで色々です。

とはいえ、統計を取ってみると、

使われている検索エンジンは2つに分かれます。

それはなにかというと、

ご存知のとおりYahoo!モバイルとGoogleモバイルですよね。

Yahoo!モバイルはソフトバンク携帯に標準装備されています。GoogleモバイルはAuの携帯電話に標準装備されています。

となると、どちらを優先的に攻めるべきでしょうか。

Y a h o o ! モバイルと G o o g l e モバイルの利用者のどちらが多いかという記事をたまたに見たりしますが、その多くは

Y a h o o ! モバイルのほうが多いという記事ですよ。

中には Y a h o o ! モバイルが全体の約 5 0 を占めているという記事も見たことがあります。また、パソコンサイトで見ただくとわかるのですが、

パソコンサイトでは Y a h o o ! J a p a n を使っている人が断トツですよ。

そういうことを考えると、やはり携帯電話でも

Y a h o o ! モバイルをよく使う検索エンジンとしている人のほうが G o o g l e よりも多いということが推測されます。

実際 A u ではさすがに G o o g l e を使う人が多いですが、

ソフトバンクは圧倒的に Y a h o o ! モバイルを使っている人が多いですし、どちらも標準搭載していない D o c o m o でも

Y a h o o ! モバイルを使っている人がやはり過半数を占めているという結果になっています。

となると、やはりキーワードの選択も Y a h
o o ! モバイルの検索結果に表示されるかど
うかが大きな鍵になってくるというわけです。
ここら辺はパソコンと少し似てますよね。
パソコンでも G o o g l e ではランキングが
したでも、
Y a h o o ! J a p a n で上位表示されてい
たら、アクセス数はかなり多くなりますし、
収入も上がります。
逆の場合を比べるとこれは明らかでしょう。

なので、このレポートでは Y a h o o ! モバ
イルで狙い目のキーワードを探すためのお話
をこれからしていきます。

- ・ Y a h o o ! モバ イ ル を 狙 い 撃 ち す る
キ ー ワ ー ド 選 定 法

では、これからキーワード選択のしかたについてお話していきます。

まず、キーワードはできる限り上位表示させやすいものを選ぶ必要がありますよね。これは当たり前のことですが。

いくら検索回数が多いキーワードでも、上位表示ができないような競争の激しいキーワードではいくらサイトを作っても無駄に終わってしまいます。

なので、上位表示がしやすく、なるべく検索回数が多いようなキーワードでサイトを作りたいところですよ。

とはいえ、携帯電話にはキーワードアドバイスツールみたいなものはありません。

そのため、検索回数が幾つかというものは調べられないんですよ。

でも、ご安心ください。パソコンと携帯電話の違いがあるとはいえ、やはり同じインターネットです。

パソコンで検索が多いものはやはり携帯電話

でもよく検索されます。もちろん、デコメや着メロみたいな携帯電話特有のものだとパソコンとの差はありますが、そうでない限り基本的には検索頻度は似ていると思います。

じゃあ、まずやることはというと、携帯電話のキーワードアドバースツールみたいなものがないわけですから、検索回数の多そうなキーワードどれかを探すにはやはりパソコンが役に立ちますね。

そこで、パソコンで使えるツールを使うわけですが、
ここでちょっとキーワードの分別をしたいと思います。

それは、そのキーワードが今年の5月以降に注目を集めだしたのかどうかです。

もしそのキーワードが5月以降に注目したものではなく、

しかもはやり廃りにそれほど左右されるようなキーワードでないのであれば、キーワードアドバイスツールが使えるでしょう。

- ・ キーワードアドバイスツール

<http://paff.livedoor.biz/archives/51061687.html>

ご存知のとおり、このキーワードアドバイスツールのデータ更新は今年の4月分で終わっていますが、流行に左右されるものではなくしかも今年の5月以降に注目を集めだしたのでなければ、

このキーワードアドバイスツールの検索結果回数データが結構参考になります。

例えば、グッチやシャネルみたいな昔からあるブランドについての検索回数は時期などでそれほど変わるものではないですからね。

じゃあ、5月以降はどうするのか。

その場合は、次のようなサイトが参考になります。

・ Yahoo! 2007 検索キーワードランキング

<http://searchranking.yahoo.co.jp/ranking2007/>

・ Goo 2007 年間検索キーワードランキング

<http://ranking.goo.ne.jp/sp/2007/>

ここで紹介したYahoo!のランキングサイトでは

今年の1月から10月までの検索結果ランキングが

いろいろなジャンルに分かれて掲載されています。

当然定期的に検索されているものばかりがのっているのではなく、

中には一時期だけ集中的に検索されたものものっています。

となると、一時期だけ集中的に検索したキーワードを選ぶと、

今はあまり検索されていない可能性もありますよね。

できれば時期に関係なく検索されているキーワードや今はやっているキーワードを選びた

いところでは。

そこで、G o o のランキングサイトのほうも活用しましょう。

こちらは月別にデータが見れます。

そうすると、Y a h o o ! ランキングで見つけたキーワードを

G o o ランキングの月別データでも確認してみても、

定期的にランキングに掲載されているキーワードや最近よく検索されるようになったキーワードを選ぶといいです。

そのようなキーワードは現段階でたくさん検索がされているといえますからね。

G o o と Y a h o o ! という違いはありますが、

検索される言葉はそれほどかわらないはずで

す。

そうやって見つけたキーワードを書き出して
いきましょう。

では、そのようなキーワードが携帯サイトで
狙えるかをチェックします。

たとえ検索回数が多いキーワードでも、携帯
サイトで上位表示できないようでは意味がな
いですからね。

競争が少ないキーワードを探したいところで
す。

では、その際にチェックするのは何か。

それは Y a h o o ! モバイルで検索してみて、検索結果の上位が Y a h o o ! カテゴリーサイトばかりでないかどうかです。

ソフトバンクは少し違いますが、ドコモや A U ではそのキーワードに Y a h o o ! カテゴリーがあると、そのカテゴリサイトが優先的に表示されるのがほとんどです。

しかも、携帯電話では検索結果の表示がパソコンよりも少ないですから、カテゴリサイトが多いとアクセスは見込みにくいです。

そのキーワードにカテゴリサイトが 5 つ以上あればパスしたほうが無難です。

できればカテゴリサイトがないキーワードを探しましょう。

カテゴリーサイトがないキーワードはガラガラであることを示しています。

これからつくる非カテゴリーサイトでも十分に上位表示が狙えるキーワードといえるでしょう。

最後にもう一度まとめると、Yahoo!モバイルの検索結果でカテゴリーサイトが4つ以下、できれば0のキーワードを探すこと。これがYahoo!モバイルでガラガラのキーワードを探すポイントです。

※ネットビジネス情報館では、不定期で（月1回ぐらい）ネットビジネスに関する無料レポート配信サービスを行っています。購読を希望の方はこちらからお申し込み下さい。

<http://www.jansen-gallery.com/mail3>

おすすめ情報

[魔法のアフィリエイトツール【アラジン】～](#)

大不況に負けるな！こんな時代だからこそもうひとつの収入の柱を手に入れませんか？

おすすめ情報 2

もう量産はするな！携帯アフィリエイトで最強に稼ぐ！『仕組み』を最短で構築して圧倒的に稼ぐ方法

ネットビジネス情報館